

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費		
小事業名		小学校運営事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
128,626 千円		144,034 千円	89.3 %	2,096 円	一般財源 1,906 円	105,431 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	959千円	8,538千円	0千円	761千円	1,367千円	0千円	117,001千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内の小学校を適切な教育環境の中で管理するために必要な消耗品などを購入するとともに、光熱水費及び各種使用料の支出を行いました。

《学校別児童数・学級数》 (令和4年5月1日現在)

学校名 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合計
児童数	507人	725人	319人	636人	353人	452人	300人	377人	3,669人
学級数	22	29	14	25	15	21	13	16	155

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	事務用品費、用紙費ほか	20,286,838円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	73,989,884円
通信運搬費	電話通話料、モバイルルーター通信費ほか	4,509,217円
委託料	スクール・サポート・スタッフ配置業務委託	20,051,460円
	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	1,505,231円
使用料	複写機使用料、テレビ受信料、車借上料ほか	3,170,446円

2 事業の成果

市内8小学校において、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

新型コロナウイルス感染症対策として、教育支援体制整備事業費補助金(補習等のための指導員等派遣事業)を活用し、各校トイレの除菌・消毒を中心とした清掃委託業務(スクール・サポート・スタッフ配置事業委託)を実施しました。また、学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業)を活用し、保健衛生消耗品を購入するなどにより、児童の生活衛生環境を向上することができました。

校外学習等でのタブレットを活用した学習に対応できるよう、小学校全体でモバイルルーター80台を配備しました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120116
----------------	--------	--------

小学校運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校就学援助事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
17,595 千円		17,596 千円	99.9 %	287 円	一般財源 268 円	16,628 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,116千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	16,479千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また特別支援学級に通学する児童がいる家庭に対して、入学用品、学用品、校外学習、修学旅行、給食費などの援助を実施しました。

《実績》

区分	申請者	認定者		不認定者
		継続	新規	
要保護・準要保護児童就学援助費	244人	170人	57人	17人
特別支援教育就学奨励費	87人	—	70人	17人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
扶助費	要保護・準要保護児童就学援助費	15,371,740円
	特別支援教育就学奨励費	2,223,380円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる児童の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、給食費、校外学習費、修学旅行費などの必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



援助対象となる学用品等

出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120117
----------------	--------	--------

小学校就学援助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校学習活動事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,854 千円		2,741 千円	67.6 %	30 円	一般財源 30 円	2,368 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,854千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、児童に自然との触れあいや人との関わりの大切さなどを学んでもらうため実施する野外学習に必要なバス借上げを行いました。

創造性豊かな人間形成を図るための団体である愛知みよし少年少女発明クラブは、新型コロナウイルス感染防止の観点から活動を停止したため、補助金の執行はありませんでした。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
使用料	野外学習等バス借上料	1,853,000円

2 事業の成果

野外学習におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。野外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、児童の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。



旭高原少年自然の家

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120118

小学校学習活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校コンピュータ整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
89,789 千円		90,752 千円	98.9 %	1,463 円	一般財源 587 円	90,624 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	763千円	0千円	0千円	0千円	0千円	53,000千円	36,026千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 市内8小学校の学習用タブレット、大型提示装置、教育用コンピュータ機器、教材コンピュータソフト等、情報教育環境の整備を行いました。

物件名	内容	契約期間	月額使用料
中部小学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	令和2年1月1日から 令和6年12月31日まで	527,230円
5小学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	令和3年2月1日から 令和8年1月31日まで	1,362,130円
緑丘小学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	平成30年2月1日から 令和5年1月31日まで	391,284円
黒笹小学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	平成29年9月1日から 令和4年8月31日まで	402,084円
黒笹・緑丘小学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	令和5年2月1日から 令和9年1月31日まで	729,960円
学習用タブレット	GIGAスクール用タブレット	令和3年1月1日から 令和7年12月31日まで	3,174,498円
大型提示装置	GIGAスクール用ICTカート、電子黒板及びその他周辺機器	令和3年1月1日から 令和7年12月31日まで	1,268,364円

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
修繕費	タブレット端末等修繕	877,995円
委託料	ICTヘルプデスク業務委託	1,760,000円
	校内通信ネットワーク保守業務委託	1,012,000円
賃借料	教育用コンピュータリース機器等リース料	30,055,500円
	学習用タブレット機器等賃借料	53,314,344円

2 事業の成果

教育用コンピュータ機器や教材コンピュータソフトを活用することにより、ハード面とソフト面の両方において、児童が義務教育の間にコンピュータに慣れ親しむ環境の整備を行うことで、情報教育の充実を図ることができました。また、国のGIGAスクール構想において、全児童に配備したタブレット端末等を活用することができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120119
----------------	--------	--------

小学校コンピュータ整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校コンピュータ整備事業(繰越明許費)					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
7,621 千円		7,642 千円	99.7 %	124 円	一般財源 6 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,282千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,000千円	339千円

1 事業内容

【重点施策】

(1)「学校のICTを活用した授業環境高度化推進事業補助金」を活用して、教職員用端末を追加整備しました。

物件名	内容	台数
教職員用タブレット購入	指導者用端末の整備を行う タブレット、キーボード一体型 ケース、液晶保護フィルム、 MDMソフト、管理費一式	57台
教職員用充電保管庫	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	8台

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
備品購入費	教職員用タブレット	5,017,488円
	教職員用充電保管庫	2,603,304円

2 事業の成果

非常勤職員や講師などすべての教職員に対してタブレットを配備することができました。学校では、文房具と同じようにタブレットを活用しているため円滑な事業の実施と情報教育の充実を図ることができました。



作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120119

小学校コンピュータ整備事業(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校教育振興事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
9,392 千円		10,272 千円	91.4 %	153 円	一般財源 153 円	9,751 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	9,392千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 学習指導に必要となる消耗品を購入するとともに、各小学校で管理されているミシン、楽器などの教材機器の修繕を行いました。

また、2年生及び4年生(中部小、北部小、三吉小、三好丘小、緑丘小、黒笹小)、2年生及び5年生(天王小)、3年生及び5年生(南部小)を対象に知能検査を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	学習教材消耗品、知能検査用紙ほか	8,755,014円
修繕費	教材機器修繕費	526,150円

2 事業の成果

各小学校において、学習指導に必要となる消耗品を購入することにより、より良い授業のできる教育環境を整えることができました。

また、知能検査の実施により、児童一人一人の状況に合わせた指導を行うことができました。



出典:イラスト満タン



作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120120

小学校教育振興事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校教材備品等整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
10,624 千円		10,811 千円	98.3 %	173 円	一般財源 136 円	9,693 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,258千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,366千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教育に必要な教材備品及び児童用閲覧図書の購入を行いました。また、理科教育設備整備費等補助金の国庫補助を受け、理科教材を購入しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	理科消耗的備品	805,310円
備品購入費	教材用備品 グランドピアノ(1)、アップライトピアノ(1)、グリッパD(4)、マットトラック(1)、ボールかご(1)、ボールかご屋外用(1)、得点板(1)、鉄棒用マット(3)、逆上がり補助器(3)、跳び箱(5)、折り畳み式エバーマット(1)、デジタル4Kビデオカメラレコーダー(1)、ミシン(1)、マーチングシロフォン用キャリア(1)、マーチングドラム(1)、テナートロンボーン(1)、マーチングトリオ・マルチスタンドセット(2)、立奏木琴(1)、アルトホルン(1)、コンパクトロンボーン(1)、ウッドコンガ(1)、電子式直線ミシン(3)、卓上糸のこ盤(1)、基礎食材カード・栄養バランスカラーボード(1)、大判プリンター(1)	5,139,981円
	理科備品 双眼実体顕微鏡(7)、土地の学習実験セット(1)、てこ・振り子実験セット(1)、ニューパールワゴン(1)、生物顕微鏡(18)、骨格交連複製モデル(1)、冷凍冷蔵庫(2)、「電流の働き・電気の利用」黒板実験セット(1)、運搬整理箱ワゴン(2)、実験用大型検流計(1)、黒板演示用振り子実験器(1)、ドライワゴン(3)、デジタル顕微鏡テレビ装置(1)、空気のあたたまり方実験器(1)、演示用空気の流れ実験器(1)、顕微鏡乾燥保管庫(1)	2,440,658円
	児童用閲覧図書	2,237,946円

()の数字は購入数

2 事業の成果

学校教育に必要な備品を整備し、児童の教育環境の充実を図ることができました。児童用閲覧図書を購入することで、学校図書を充実させることができました。

理科教材については、理科教育設備整備費等補助金を活用したことで特定財源の確保及び一般財源の削減をすることができました。

また、老朽化したグランドピアノ及びアップライトピアノの買い替えを行いました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120121
----------------	--------	--------

小学校教材備品等整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校副読本購入事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,915 千円		6,116 千円	96.7 %	96 円	一般財源 96 円	8,518 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,915千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 児童が使用する補助教材の一部を購入しました。「楽しい読書」、「たのしい体育」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

また、副読本「みよし」についても、小学3年生へ配布を行いました。

書名	発行者	金額(1冊当たり税込み)
明るい心	愛知県教育振興会	400円
ことばのきまり	愛知教育文化振興会	200円
算数の友(1年生用)		上・下 各320円
算数の友(2～6年生用)		上・下 各355円
かきぞめ手本		45円
たのしい体育		360円
みんなの安全		315円
楽しい読書		560円

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	補助教材	4,980,190円
印刷製本費	副読本「みよし」印刷製本	935,000円

2 事業の成果

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、算数(算数の友)、書写(かきぞめ手本)、保健体育(たのしい体育)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい心」は道徳の授業に、「みんなの安全」は安全学習に、「楽しい読書」は読書の時間で活用しました。

副読本「みよし」は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の流れを通して、子どもたちがみよしの良さを見つけながら、学びを深めることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120122

小学校副読本購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		小学校教育活動事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,629 千円		3,894 千円	93.2 %	59 円	一般財源 32 円	3,649 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	70千円	0千円	0千円	0千円	1,588千円	1,971千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 卒業記念品・入学祝品の贈呈を実施しました。愛知県の「魅力あるあいちキャリアプロジェクト『つなぐ』推進事業」の委託を受けて、児童一人一人の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力を育成するキャリア教育を行いました。また、学校の管理下における児童の災害共済給付金の支給を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	卒業記念品	133,285円
委託料	キャリア教育推進業務委託(南部小学校)	70,000円
負担金	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	3,425,255円

2 事業の成果

卒業記念品として、卒業証書を格納する筒などを贈呈しました。入学祝品の安全傘は、あいち豊田農業協同組合からの寄贈を受け、贈呈しました。

南部小学校では、自分の夢につながる職業について調べたり、地域から講師を招いて話を聞き、体験活動を行ったりして、児童たちは勤労の意義や喜び、自己実現の尊さを学ぶことができました。

学校の管理下における児童のけがなどに対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。



卒業記念品 卒業証書入筒



入学祝品 安全傘

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120123

小学校教育活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	03 学校建設費		
小事業名		小学校施設整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
196,213 千円		213,084 千円	92.1 %	3,197 円	一般財源 562 円	524,314 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	4,423千円	0千円	0千円	0千円	0千円	157,319千円	34,471千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1)小学校施設の計画的整備として、天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築工事と市内8小学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	天王小学校消耗品	2,972,739円
委託料	市内8小学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託	8,492,000円
	天王小学校給食用弁当配送業務委託	6,672,105円
工事請負費	天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築(建築)工事	131,560,000円
	天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築(機械)工事	21,120,000円
	天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築(電気)工事	15,430,000円
備品購入費	天王小学校備品(事務用品)	5,328,620円
	ICTカート	3,410,000円

2 事業の成果

天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築工事に伴い、工事箇所の新校舎と管理棟職員室で使用する消耗品・備品を納入しました。また、エレベーター工事に伴う給食配膳不可期間の対応として給食用弁当配送業務を行いました。

市内8小学校屋内運動場空調機設置工事設計業務委託により、全小学校の屋内運動場に空調機を設置する工事を行う準備ができました。また、各学校の工事予定時期は、天王小学校、三吉小学校、三好丘小学校、緑丘小学校は令和5年度で、中部小学校、北部小学校、南部小学校、黒笹小学校は令和6年度です。

3 その他

天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築工事は継続事業のため、令和5年6月まで引き続き工事を行いました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120124
----------------	--------	--------

小学校施設整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	03 学校建設費		
小事業名		小学校施設整備事業(繰越明許費)					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
446,317 千円		553,011 千円	80.7 %	7,272 円	一般財源 - 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	71,636千円	0千円	230,000千円	0千円	0千円	144,681千円	0千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 小学校施設の計画的整備として、三吉小学校大規模改修(3期)工事を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	三吉小学校消耗品(事務用品)	455,926円
委託料	三吉小学校大規模改修(3期)工事監理業務委託	10,780,000円
工事請負費	三吉小学校大規模改修(3期)建築工事	326,939,800円
	三吉小学校大規模改修(3期)機械工事	64,604,100円
	三吉小学校大規模改修(3期)電気工事	34,258,400円
備品購入費	三吉小学校備品(事務用品)	6,421,360円

2 事業の成果

三吉小学校大規模改修(3期)工事では、普通教室棟、外構を対象に大規模改修を行いました。また、不具合等のある古い物品の更新も行い、教育環境の向上を図ることができました。



【三吉小学校正門付近】

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120124

小学校施設整備事業(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費		
小事業名		中学校保健推進事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
14,446 千円		14,894 千円	97.0 %	235 円	一般財源 235 円	16,451 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	14,446千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 学校保健安全法第13条に基づき生徒1,922人の健康診断を行い、また、学校保健安全法第15条に基づき教職員133人の健康診断を行いました。

《学校別生徒数・学級数》 (令和4年5月1日現在)

学校名 種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合計
生徒数	547人	535人	363人	477人	1,922人
学級数	20	20	15	18	73
教職員実施者	37人	39人	27人	30人	133人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医6人、歯科医6人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医2人、学校薬剤師4人)	9,130,690円
手数料	定期健診看護師等手数料	114,432円
負担金	生徒健康診断 [交付先]みよし市民病院	1,492,634円
	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	3,382,444円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・眼科・耳鼻咽喉科)が定期健診を実施し、生徒の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。

教職員の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120125

中学校保健推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費		
小事業名		中学校管理備品等整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,367 千円		1,700 千円	80.4 %	22 円	一般財源 22 円	950 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,367千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) 学校の学習環境を整備するため、生徒用の机椅子等を購入しました。また、経年劣化に伴い、必要な消耗品及び管理用備品を購入しました。

品目	数量	内訳
生徒用机	31台	三好(7台)、北(7台)、南(9台)、三好丘(8台)
生徒用椅子	47脚	三好(4脚)、北(4脚)、南(14脚)、三好丘(25脚)
教員用椅子	9脚	各中学校2、3脚ずつ
ベルトサンダー	1台	三好中学校
吸水性マット	1式	北中学校
オージオメーター	1台	南中学校

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	生徒用机椅子等	1,054,766円
備品購入費	管理用備品(ベルトサンダー、吸水性マット、オージオメーター)	312,180円

2 事業の成果

計画的に生徒の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な備品を購入し、生徒の学習環境の充実を図ることができました。



作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120126

中学校管理備品等整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費		
小事業名		中学校管理事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
69,179 千円		73,955 千円	93.5 %	1,127 円	一般財源 1,127 円	52,528 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	69,179千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) 中学校施設の整備と維持管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
修繕費	学校施設修繕、管理用備品修繕	6,610,506円
通信運搬費	学校LAN回線利用料	2,185,140円
委託料	学校施設総合維持管理業務委託	11,265,014円
	学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	351,749円
	相談室等空調機設置工事設計業務委託(3中学校)	1,763,898円
	防排煙設備改修工事設計業務委託(三好中学校)	756,424円
	屋内運動場照明器具LED化工事設計業務委託(三好丘中学校)	577,839円
	北中学校高圧ケーブル改修工事設計業務委託	572,000円
賃借料	複写機使用料等	1,686,449円
	学校ネットワークシステム機器使用料	13,707,360円
工事請負費	防排煙設備改修工事(三好中学校)	18,753,330円
備品購入費	校務用コンピュータ機器購入(32台)	4,986,666円

2 事業の成果

市内4中学校の施設に関係する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託、修繕及び工事等を行うことにより、学校施設を良好な状態で維持管理することができました。

引き続き、学校施設の維持管理を効率的かつ安定的に行うため、業務委託の方法により、市内4中学校において、学校施設総合維持管理を実施していきます。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120127

中学校管理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費		
小事業名		中学校運営事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
70,128 千円		74,880 千円	93.7 %	1,143 円	一般財源 1,049 円	59,687 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	659千円	4,267千円	0千円	602千円	188千円	2千円	64,410千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 市内の中学校を適切な教育環境の中で管理するために必要な消耗品などを購入するとともに、光熱水費及び各種使用料の支出を行いました。

《学校別生徒数・学級数》

(令和4年5月1日現在)

学校名 種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合計
生徒数	547人	535人	363人	477人	1,922人
学級数	20	20	15	18	73

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	事務用品費、用紙費ほか	14,012,837円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	38,563,094円
通信運搬費	電話通話料、モバイルルーター通信費ほか	2,638,277円
委託料	スクール・サポート・スタッフ配置業務委託	10,032,000円
	産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	892,769円
使用料	複写機使用料、テレビ受信料、車借上料ほか	1,496,459円

2 事業の成果

市内4中学校において、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

新型コロナウイルス感染症対策として、教育支援体制整備事業費補助金(補習等のための指導員等派遣事業)を活用し、各校トイレの除菌・消毒を中心とした清掃委託業務(スクール・サポート・スタッフ配置事業委託)を実施しました。また、学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業)を活用し、保健衛生消耗品を購入するなどにより、生徒の生活衛生環境を向上することができました。

校外学習等でのタブレットを活用した学習に対応できるよう、中学校全体でモバイルルーター40台を配備しました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120129

中学校運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校就学援助事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
15,893 千円		16,248 千円	97.8 %	259 円	一般財源 246 円	15,254 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	773千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	15,120千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また特別支援学級に通学する生徒がいる家庭に対して、入学用品、学用品、校外学習、修学旅行、給食費などの援助を実施しました。

《実績》

区分	申請者	認定者		不認定者
		継続	新規	
要保護・準要保護生徒就学援助費	139人	130人	8人	1人
特別支援教育就学奨励費	34人	—	31人	3人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
扶助費	要保護・準要保護生徒就学援助費	14,346,510円
	特別支援教育就学奨励費	1,546,550円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる生徒の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、給食費、校外学習費、修学旅行費などの必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120130
----------------	--------	--------

中学校就学援助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校学習活動事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
8,578 千円		10,730 千円	79.9 %	140 円	一般財源 140 円	7,806 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,578千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、生徒に自然との触れあいや仲間と協力することの大切さなどを学んでもらうため実施する自然教室に必要なバス借上げを行いました。また、各種大会等への生徒・選手派遣に必要なバス借上げを行いました。

生徒に確かな学力を身につけさせるために必要な生徒一人一人の学習状況の把握を目的に、豊田市と合同で学習診断テストを実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
使用料	自然教室バス借上料	3,597,000円
	各種大会等生徒派遣バス借上料	2,270,950円
負担金	学習診断テスト実施負担金 [交付先]豊田市	2,687,312円

2 事業の成果

自然教室や各種大会等生徒・選手の派遣におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。また、校外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

1年生及び2年生は1回、3年生は3回の学習診断テストを実施することで、きめ細かく学習の状況を把握することができ、個々の進路指導などに生かすことができました。



出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120131

中学校学習活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校部活動支援事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,573 千円		1,823 千円	86.3 %	26 円	一般財源 26 円	1,211 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,573千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 部活動外部指導者32人を下表のとおり中学校に配置しました。外部指導者は、各部活動指導を担当する教員を補助し、指導を行いました。

学校名	部活動名	配置人数
三好中学校	弓道、カヌー、吹奏楽、柔道、サッカー	9人
北中学校	ソフトテニス、卓球、バスケットボール、柔道、カヌー	10人
南中学校	弓道、カヌー	4人
三好丘中学校	バスケットボール、日本文化、卓球	9人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	中学校部活動外部指導者謝礼	1,527,000円
傷害保険料	中学校部活動外部指導者保険料	46,494円

2 事業の成果

専門的な知識・技能を有する外部指導者による指導は生徒の技能向上の助けとなり、より充実した活動を行うことができました。外部指導者が顧問と一緒に部活動指導にあたることで、技能面の向上及び、生徒の安心・安全な活動へとつながりました。

令和5年度から中学校部活動は段階的に地域移行され、みよし市では、市スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携していく予定です。今後、外部指導者をはじめ、多くの地域指導者の参加がより一層必要とされます。



カヌー部の練習

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120132
----------------	--------	--------

中学校部活動支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校コンピュータ整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
48,345 千円		49,621 千円	97.4 %	788 円	一般財源 374 円	48,612 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	381千円	0千円	0千円	0千円	0千円	25,000千円	22,964千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内4中学校の学習用タブレット、大型提示装置、教育用コンピュータ機器、教材コンピュータソフト等、情報教育環境の整備を行いました。

物件名	内容	契約期間	月額使用料
3中学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	令和元年10月1日から 令和6年9月30日まで	1,455,740円
三好丘中学校教育用コンピュータ	コンピュータ教室のパソコン その他周辺機器及びソフト	令和4年4月1月から 令和5年1月31日まで	120,890円
		令和5年2月1日から 令和9年1月31日まで	364,980円
学習用タブレット	GIGAスクール用タブレット	令和3年1月1日から 令和7年12月31日まで	1,752,195円
大型提示装置	GIGAスクール用ICTカー ト、電子黒板及びその他周辺 機器	令和3年1月1日から 令和7年12月31日まで	410,128円

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
修繕費	タブレット端末等修繕	618,198円
委託料	ICTヘルプデスク業務委託	880,000円
	校内通信ネットワーク保守業務委託	506,000円
賃借料	教育用コンピュータリース機器等リース料	19,407,740円
	学習用タブレット機器等賃借料	25,947,876円

2 事業の成果

教育用コンピュータ機器や教材コンピュータソフトを活用することにより、ハード面とソフト面の両方において、生徒が義務教育の間にコンピュータに慣れ親しむ環境の整備を行うことで、情報教育の充実を図ることができました。また、国のGIGAスクール構想において、全生徒に配備したタブレット端末等を活用することができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120133
----------------	--------	--------

中学校コンピュータ整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校コンピュータ整備事業(繰越明許費)					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,720 千円		5,732 千円	99.8 %	93 円	一般財源 9 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,148千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,000千円	572千円

1 事業内容

【重点施策】

(1)「学校のICTを活用した授業環境高度化推進事業補助金」を活用して、教職員用端末を追加整備しました。

物件名	内容	台数
教職員用タブレット購入	指導者用端末の整備を行うタブレット、キーボード一体型ケース、液晶保護フィルム、MDMソフト、管理費一式	51台
教職員用充電保管庫	コンピュータ教室のパソコンその他周辺機器及びソフト	4台

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
備品購入費	教職員用タブレット	4,418,642円
	教職員用充電保管庫	1,301,652円

2 事業の成果

非常勤職員や講師などすべての教職員に対してタブレットを配備することができました。学校では、文房具と同じようにタブレットを活用しているため円滑な事業の実施と情報教育の充実を図ることができました。



作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120133

中学校コンピュータ整備事業(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校教育振興事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,082 千円		6,369 千円	95.5 %	99 円	一般財源 99 円	6,305 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,082千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 学習指導に必要となる消耗品を購入するとともに、各中学校で管理されている楽器、ミシンなどの教材機器の修繕を行いました。

また、1年生を対象に、知能検査を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	学習教材消耗品、知能検査用紙ほか	5,823,399円
修繕費	教材機器修繕費	159,950円

2 事業の成果

各中学校において、学習指導に必要となる消耗品を購入することにより、より良い授業のできる教育環境を整えることができました。

また、知能検査の実施により、中学校入学時の生徒一人一人への学習指導上の配慮事項を把握し、個々に応じたきめ細やかな指導を行うことができました。



出典：イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120134

中学校教育振興事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校教材備品等整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,054 千円		6,130 千円	98.8 %	99 円	一般財源 69 円	7,825 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,835千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,219千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 教育に必要な教材備品及び生徒用閲覧図書の購入を行いました。また、理科教育設備整備費等補助金の国庫補助を受け、理科教材を購入しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	理科消耗的備品	956,725円
備品購入費	教材用備品 コーラス台(2)、粘土作品乾燥棚(1)、抗菌ノンスリップマット(3)、跳び箱(1)、アンプ付スピーカー(1)、お筆保管棚(4)	841,830円
	理科備品 生物顕微鏡(16)、双眼実体顕微鏡(13)、小型誘導コイル(1)、これでバッチリ！まるごと地球儀(1)、黒板用滑車装置(1)、力の合成・分解実験器(20)、側圧・浮力実験器(1)、大型レンズ(1)、運搬整理箱ワゴン(2)、真空落下実験器(1)、太陽・月・金星の見え方を調べる実験セット(1)、音と光実験(1)、月と金星の運動と見え方モデル実験器(2)	2,983,227円
	生徒用閲覧図書	1,272,044円

()の数字は購入数

2 事業の成果

学校教育に必要な備品を整備し、生徒の教育環境の充実を図ることができました。生徒用閲覧図書を購入することで、学校図書を充実させることができました。

理科教材については、理科教育設備整備費等補助金を活用したことで特定財源の確保及び一般財源の削減をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120135
----------------	--------	--------

中学校教材備品等整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校副読本購入事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,336 千円		3,582 千円	93.1 %	54 円	一般財源 54 円	5,670 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,336千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 生徒が使用する補助教材の一部を購入しました。「中学生の読書」、「中学生の安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

書名	発行者	金額(1冊当たり税込み)
明るい人生	愛知県教育振興会	400円
ことばのきまり	愛知教育文化振興会	310円
数学の友		570円
保健体育ノート(1・2学年)		410円
保健体育ノート(3学年)		395円
かきぞめ手本		45円
中学生の安全		335円
中学生の読書		820円

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	補助教材	3,336,170円

2 事業の成果

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、数学(数学の友)、保健体育(保健体育ノート)、書写(かきぞめ手本)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい人生」は道徳の授業に、「中学生の安全」は安全学習に、「中学生の読書」は毎日の朝の読書で活用されました。



中学生・補助教材 一例
「中学生の安全」

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120136
----------------	--------	--------

中学校副読本購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		中学校教育活動事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,844 千円		3,986 千円	96.4 %	63 円	一般財源 47 円	3,757 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	135千円	0千円	0千円	0千円	821千円	2,888千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 卒業記念品・入学祝品の贈呈を実施しました。愛知県の「魅力あるあいちキャリアプロジェクト『つなぐ』推進事業」の委託を受けて、2年生で職場体験学習を核とした、1年生から3年生までの系統的なキャリア教育を行い、望ましい勤労観・職業観の醸成を図りました。学校教育における文化活動及び体育活動の大会で、愛知県大会以上の大会に出場する生徒の参加費の補助を行いました。また、学校の管理下における生徒の災害共済給付金の支給を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	卒業記念品、入学祝品	1,862,982円
委託料	キャリア教育推進業務委託	135,000円
負担金	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	1,783,050円
補助金	各種大会児童生徒派遣事業補助金 [交付先]三好丘中	7,000円

2 事業の成果

入学祝品として、自転車用ヘルメットを、卒業記念品として、将来社会に出た際に活用できるよう印鑑を贈呈しました。

職場体験学習をはじめとして、地域の事業所で体験活動を行ったり、事業所の方を学校に招いて話を伺ったりするなど、職業に対する知識や興味関心を高める取組を行いました。

学校教育における、文化活動及び体育活動を奨励するとともに、保護者負担の軽減を図ることができました。

学校の管理下における生徒のけがなどに対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。



卒業記念品 印鑑



入学祝品 ヘルメット

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120137

中学校教育活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小事業名		外国語指導助手派遣事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
26,882 千円		31,276 千円	86.0 %	438 円	一般財源 438 円	27,983 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	26,882千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 英語を理解し英語で表現する能力を養うため、全小中学校に外国語指導助手6人を派遣しました。小中学校合わせて7,083時間の授業をチーム・ティーチングにより実施しました。

期 日	内 容	時間数
4月1日(金)～3月31日(金)	外国語指導助手学校訪問	7,083時間

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	外国語指導助手派遣	26,881,573円

2 事業の成果

外国語指導助手を全小中学校に派遣することで、外国人に接することに慣れ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を育てることができました。また、外国語指導助手とのコミュニケーションを通して、英語を活用する楽しさを学びました。

小学生は、学級担任の授業計画により、外国語指導助手と英語を使って話す場面を授業の中に計画的に位置付けることで外国人に慣れ、進んで会話をすることができるようになりました。小学3、4年生で外国語活動が年間35時間、小学5、6年生で外国語が年間70時間の授業を実施するとともに、小学2年生で年間5時間、小学1年生で年間3時間の授業を実施しました。

中学生は、教科担任が外国語指導助手と生徒の会話を授業の中に位置付けたり、外国語指導助手による授業中の個別指導の中で課題について助言したりすることで、教科書の基本的な英語表現だけでなく、英語の表現や語彙が増え、発達段階に応じて、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120138
----------------	--------	--------

外国語指導助手派遣事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費		
小事業名		中学校施設整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
292,436 千円		348,600 千円	83.9 %	4,765 円	一般財源 915 円	19,285 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	70,000千円	0千円	0千円	166,307千円	56,129千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 中学校施設の計画的整備として、南中学校大規模改修(2期)工事設計業務委託と市内全4中学校(三好中学校、北中学校、南中学校、三好丘中学校)で屋内運動場空調機設置工事を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	南中学校大規模改修(2期)工事設計業務委託	27,280,000円
工事請負費	三好中学校屋内運動場空調機設置工事	71,441,700円
	北中学校屋内運動場空調機設置工事	65,996,700円
	南中学校屋内運動場空調機設置工事	66,053,900円
	三好丘中学校屋内運動場空調機設置工事	61,663,800円

2 事業の成果

南中学校大規模改修(2期)工事設計業務委託により、令和5年度実施予定の特別教室棟と技術科棟と武道場を対象とした大規模改修、特別教室棟の増築を行う準備ができました。

市内全4中学校(三好中学校、北中学校、南中学校、三好丘中学校)の屋内運動場に空調機を設置したことにより、教育環境の整備を図ることができました。



↑【空調機用室内機】



↑【空調機用室外機】



←【空調機用容器倉庫】

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120139
----------------	--------	--------

中学校施設整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費		
小事業名		中学校施設整備事業(繰越明許費)					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
635,233 千円		757,518 千円	83.9 %	10,350 円	一般財源 - 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	135,784千円	0千円	290,000千円	0千円	0千円	209,449千円	0千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 中学校施設の計画的整備として、南中学校大規模改修(1期)工事を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	南中学校消耗品(事務用品)	1,372,951円
委託料	南中学校大規模改修(1期)工事監理業務委託	14,300,000円
工事請負費	南中学校大規模改修(1期)建築工事	369,898,100円
	南中学校大規模改修(1期)機械工事	139,560,300円
	南中学校大規模改修(1期)電気工事	98,297,100円
備品購入費	南中学校備品(事務用品)	4,107,950円

2 事業の成果

南中学校大規模改修(1期)工事では、管理棟と渡り廊下を対象に大規模改修を行い、特別教室棟を対象にトイレ改修を行いました。加えて、渡り廊下に接続するエレベーター棟を建設しました。また、不具合等のある古い物品の更新も行い、教育環境の向上を図ることができました。



【南中学校正門付近】

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120139
----------------	--------	--------

中学校施設整備事業(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費		
小事業名		幼稚園支援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
16,332 千円		16,370 千円	99.8 %	266 円	一般財源 187 円	10,226 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	4,832千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	11,500千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 幼稚園児の健康管理や教育の充実を図ることを目的に、市内の私立幼稚園に対し補助金の交付等を行いました。

区分	内容	件数
治癒証明書作成業務委託	インフルエンザ等の感染症の治癒証明書の作成委託	6件
私立幼稚園教育振興費補助金	市内幼稚園設置者へ運営費の一部を補助	799件
私立幼稚園協会振興補助金	市内全幼稚園が実施する共同事業に対する補助	1件

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	私立幼稚園教育振興費補助金(三好桃山幼稚園)	1,768,000円
	私立幼稚園教育振興費補助金(三好文化幼稚園)	2,119,000円
	私立幼稚園教育振興費補助金(東山幼稚園)	1,053,000円
	私立幼稚園教育振興費補助金(ベル三好幼稚園)	1,911,000円
	私立幼稚園教育振興費補助金(三好丘聖マーガレット幼稚園)	1,274,000円
	私立幼稚園教育振興費補助金(まこと第二幼稚園)	2,262,000円
	私立幼稚園協会振興費補助金(私立幼稚園協会)	900,000円
	幼稚園スクールバス支援金補助金(市内私立幼稚園)	2,040,000円
交付金	物価高騰対策支援金(市内私立幼稚園)	3,000,000円

2 事業の成果

幼稚園教育の普及、幼稚園児の健全育成及び幼稚園教諭の資質向上を図ることができました。

新型コロナウイルスの影響による失業や収入減少の中で、物価や燃料費の高騰に伴い、幼稚園バス1台当たり12万円を給付することにより、幼稚園の安定的な運営支援を図ることができました。

全国的な原油価格、電気及びガス料金等の物価高騰に直面し、経常的な支出が増加する幼稚園が質の高い幼児教育を継続して提供できるよう支援しました。

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110120

幼稚園支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費		
小事業名		幼稚園授業料等補助事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
265,945 千円		290,961 千円	91.4 %	4,333 円	一般財源 1,113 円	287,912 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	130,383千円	67,230千円	0千円	0千円	0千円	0千円	68,332千円

1 事業内容

(1) 幼児教育・保育無償化のため、私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までの入園料、利用料等は無償とし、また、年収360万円未満相当世帯等の子どもたちに係る給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担を軽減しました。

子ども・子育て支援法により1号認定を受けた子どもが通園する認定こども園に対して、施設型給付費を支給しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	施設型給付費(第1号認定)	12,623,094円
扶助費	子育てのための施設等利用給付費(三好桃山幼稚園)	43,263,975円
	子育てのための施設等利用給付費(三好文化幼稚園)	50,711,473円
	子育てのための施設等利用給付費(東山幼稚園)	26,362,180円
	子育てのための施設等利用給付費(ベル三好幼稚園)	42,980,600円
	子育てのための施設等利用給付費(三好丘聖マーガレット幼稚園)	32,398,108円
	子育てのための施設等利用給付費(まこと第二幼稚園)	52,267,420円
	子育てのための施設等利用給付費(市外幼稚園)	1,985,475円
	実費徴収に係る補足給付費	2,736,756円

2 事業の成果

私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までの子どもたちについては、入園料、利用料等は無償とし、また、年収360万円未満相当世帯等の子どもたちに係る給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担を軽減しました。

市外の認定こども園に通園する子どもについては、施設型給付費を認定こども園に支給し、保護者の経済的負担を軽減しました。

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110121
-----------------	--------	--------

幼稚園授業料等補助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年教育費		
小事業名		青少年補導員活動事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		青少年健全育成					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,069 千円		1,512 千円	70.7 %	17 円	一般財源 17 円	1,041 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,069千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 社会全体の問題である青少年の健全育成を図るため、家庭・学校・地域、あるいは関係団体と緊密な連携をとり、より積極的な健全育成及び保護育成活動を推進しました。

《会議等開催実績》

会 議	開催実績
全体会議	4月、11月、3月
合同会議	6月、1月
ブロック会議	8月

《地域補導活動実績》

期 日	内 容	実施回数
随時	各地域での補導活動、青色回転灯付車両による公園等の巡回・走行中の啓発放送	1,094回

《特別補導活動実績》

期 日	内 容	出席委員
8月6日(土)	三好池まつりでの補導活動	15人
8月20日(土)	いいじゃんまつりでの補導活動	17人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	青少年補導員報償費	676,000円
負担金	令和4年度豊田少年補導委員会負担金 【交付先】豊田少年補導委員会	286,000円

2 事業の成果

青少年補導員により、各地域での補導活動を実施し、青少年を非行や犯罪被害から未然に防ぐことができました。

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

120204

青少年補導員活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年教育費		
小事業名		青少年健全育成推進協議会等事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		青少年健全育成					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
40,207 千円		44,439 千円	90.5 %	655 円	一般財源 49 円	2,020 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	37,172千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,035千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1)「非行の芽 はやめにつもう みな我が子」をスローガンとして、青少年健全育成推進団体における組織の強化充実を図るとともに、青少年の非行・被害防止と健全育成を図る各種活動を行うため、地区青少年健全育成推進協議会等に対し、補助金を交付しました。

新型コロナウイルス感染症の影響による大学生等の生活を経済的に支援するため、みよし市特産品詰め合わせを送りました。

《青少年健全育成推進協議会事業実績》

開催月	行事内容
6月	少年の主張みよし市大会
7月	青少年健全育成啓発優秀作品展示
	青少年の非行・被害防止に取り組む運動街頭啓発 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
9月	家庭の日推進事業「親子映画鑑賞会」
	家庭の日推進啓発及び青少年非行・被害防止に取り組む運動啓発品配布
10月	家庭の日推進事業「家族へのメッセージ」募集
	青少年によい本をすすめる運動
2月	家庭の日推進啓発資材配布
3月	青少年健全育成啓発作品募集

《大学生等生活応援品支給事業》

支給対象者	生活応援品	送付件数
①市内に住所を有する19歳から22歳までの者 ②市外に住所を異動した19歳から22歳までの者でその保護者等が市内に在住している者 ③大学、大学院、短大、専門学校に在学している23歳から29歳までの者で次のいずれかの者 ア 市内に住所を有する者 イ 大学等に通学するために市外に住所を異動した者で、その保護者等が市内に在住している者	・米5kg ・うどん6食セット ・レトルトカレー2食 ・どて煮レトルトパック2食 ・菓子1箱	3,438件

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	みよし市特産品	32,626,483円
委託料	大学生等生活応援品配送等業務委託	4,271,670円
補助金	地区青少年健全育成推進協議会等補助金 [交付先]地区青少年健全育成推進協議会9団体 ボーイスカウト・ガールスカウト3団体 三好高等学校	1,068,900円

2 事業の成果

地区の青少年健全育成推進団体等と連携をとり、家庭・学校・地域が一体となった青少年の健全育成を推進することができました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている大学生等に、みよし市の特産品の詰め合わせた生活応援品を支給し、故郷に対する郷土愛を醸成するとともに経済的に支援することができました。

[令和4年度 みよし市青少年健全育成に関する作品]

青少年の非行、被害防止に
取り組む運動の啓発ポスター

「家庭の日」推進啓発ポスター

最優秀作品<中学生の部>

最優秀作品<小学生の部>



作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

120206

青少年健全育成推進協議会等事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年教育費		
小事業名		20歳の集い事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		青少年健全育成					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,742 千円		2,999 千円	91.4 %	45 円	一般財源 45 円	3,186 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,742千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 20歳を迎えたみよし市の青年が、大人になることの自覚を深め、成人として力強く生きていくように激励するため、「成人の日」を記念し、みよし市20歳の集いを開催しました。

20歳になる青年で構成する20歳の集い実行委員会により、式典の企画・運営及び式典のあり方について検討を行いました。

期日	会場	対象者数	出席者数	出席率
1月8日(日)	カネヨシプレイス	842人	633人	75.2%

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	みよし市20歳の集い実行委員会補助金 [交付先]みよし市20歳の集い実行委員会	2,741,543円

2 事業の成果

20歳の集い実行委員会の企画・運営により、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りながら式典を開催しました。

式典の開催にあたっては、密を避けるために、式を2部制にしたり、ティーパーティーを中止にしたりするなどの対策を取りました。出席率は75.2%で、20歳になる青年に社会の一員としての自覚を促すことができました。



令和5年みよし市20歳の集い(1月8日(日)) 会場:カネヨシプレイス

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120207
----------------	--------	--------

20歳の集い事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費		
小事業名		地区公民館運営費補助事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		生涯学習					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
23,904 千円		23,911 千円	99.9 %	389 円	一般財源 389 円	24,328 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	23,904千円

1 事業内容

(1) 地区公民館の管理運営に必要な経費(光熱水費、消耗品費、修繕費、工事請負費等)の一部を補助することにより、地区生涯学習の拠点施設としての地区公民館の維持管理を行いました。

《公民館利用状況》

公民館名	利用人数	公民館名	利用人数	
三好上公民館	4,004人	打越公民館	5,000人	
三好下公民館	8,107人	苅生公民館	3,852人	
明知上公民館	1,400人	黒笹公民館	7,548人	合計
明知下公民館	10,700人	高嶺公民館	6,988人	

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	黒笹公民館増築工事設計業務委託	8,470,000円
補助金	地区公民館管理運営事業補助金(8館×300,000円) [交付先]地区公民館(三好上、三好下、明知上、明知下、打越、苅生、黒笹、高嶺)	2,400,000円
	地区公民館管理運営事業補助金(環境整備事業)	12,983,100円
	照明器具改修工事[交付先]三好下	3,311,400円
	雨漏修繕工事[交付先]明知上	3,512,500円
	和室フローリング等改修工事[交付先]苅生	5,000,000円
	倉庫雨漏修繕工事[交付先]黒笹	1,159,200円

2 事業の成果

生涯学習講座・健康体操・幼児教室・親子ひろばなど、区民の交流の場・健康増進の場・幼児教育の場として幅広く利用され、さまざまな成果を挙げることができました。

行政区要望に基づき、地区公民館の施設の維持管理を行いました。これにより、地区公民館利用者が快適に利用できるようになりました。

黒笹公民館の増改築に向けた設計委託を実施し、黒笹公民館の利便性を向上する増築工事の準備をすることができました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130103
------------------	--------	--------

地区公民館運営費補助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費		
小事業名		みよし市文化協会補助事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		文化・芸術					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,000 千円		3,000 千円	100 %	49 円	一般財源 49 円	2,875 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,000千円

1 事業内容

(1) 文化活動の活性化のため、文化協会の運営及び活動を支援しました。

文化協会は、自主事業としてギャラリー展を実施、また文芸部門では、文芸作品(詩・エッセイ)及び郷土史研究会によるみよし市の山の東部開拓地に関する記事を掲載した「文芸みよし」を発行しました。

《主な文化協会の活動》

開催日	内容	会場
4月9日(土)	みよし市文化協会総会	サンライブ
5月26日(木) ～5月28日(日)	春の文化展	カネヨシプレイス
11月3日(木)	「文芸みよし」第55号発行	—
5月22日(日)、7月10日(日)、 9月18日(日)、2月5日(日)	市民茶会	ふるさと会館(7/10、9/18、2/5) 石川家住宅(5/22)
11月3日(木) ～11月6日(日)	みよし市文化祭	カネヨシプレイス
12月6日(火) ～12月11日(日)	公募第27回みよし美術展	カネヨシプレイス
通年	ギャラリー展	カネヨシプレイス、イオン三好店・ アイモール、ひまわりネットワーク スタジオ

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	みよし市文化協会事業補助金 [交付先]みよし市文化協会	3,000,000円

2 事業の成果

文化協会の運営や芸術文化活動を支援した結果、自主的な運営及び活動を促進し、本市の文化振興を図ることができました。会員の高齢化と固定化が進んでいるので、新たな会員を増やすことが今後の課題です。

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130202

みよし市文化協会補助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費		
小事業名		文化事業委託事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		文化・芸術					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,234 千円		5,235 千円	99.9 %	85 円	一般財源 85 円	4,866 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,234千円

1 事業内容

(1) 本市における文化・芸術活動の促進を図るため、文化展・文化祭等の事業を文化協会に委託しました。

《開催状況》

事業名	開催日	会場	内容	参加者等
春の文化展	5月26日(木) ～5月29日(日)	カネヨシプレイス レセプションホール、研修室	展示作品発表	—
	5月28日(土)	カネヨシプレイス 大ホール	芸能発表	500人
文化祭	11月3日(木) ～11月6日(日)	カネヨシプレイス レセプションホール、研修室	展示作品発表	—
	11月5日(土)	カネヨシプレイス 大ホール	芸能発表	500人
	11月3日(木) ～11月6日(日)	カネヨシプレイス	菊花展215鉢	—
	11月5日(土)	ふるさと会館	文化祭茶会	60人
公募美術展	12月6日(火) ～12月11日(日)	カネヨシプレイス レセプションホール、研修室	洋画、彫刻、写真、日本画、陶芸部門 応募154点 入選146点	—

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	文化事業委託(文化展・文化祭)	4,109,600円
	公募美術展委託(勤労文化会館)	1,124,200円

2 事業の成果

文化展・文化祭等の実施により、市民の文化・芸術への意識高揚を図るとともに、市民が文化事業に参加することで、文化芸術に対する関心が高まり、技能の向上を図ることができました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130203

文化事業委託事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費		
小事業名		図書、逐次刊行物(新聞・雑誌等)等整備事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		生涯学習					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
24,666 千円		28,845 千円	85.5 %	402 円	一般財源 402 円	34,831 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	24,666千円

1 事業内容

(1) 多様な利用者ニーズに応えられるように、図書館資料の充実を図りました。

《中央図書館蔵書構成》

区分		受入数			年度末蔵書数	構成比
		購入	寄贈	合計		
一般	一般図書	5,876冊	130冊	6,006冊	146,192冊	47.40%
	郷土資料	9冊	172冊	181冊	10,396冊	3.37%
	小計	5,885冊	302冊	6,187冊	156,588冊	50.77%
児童	児童図書	1,306冊	25冊	1,331冊	38,441冊	12.46%
	絵本	947冊	8冊	955冊	29,143冊	9.39%
	紙芝居	86冊	0冊	86冊	1,911冊	0.62%
	小計	2,339冊	33冊	2,372冊	69,495冊	22.48%
ティーンズ		411冊	5冊	416冊	9,812冊	3.18%
石川文庫		0冊	0冊	0冊	42,814冊	14.84%
図書合計		8,635冊	340冊	8,975冊	278,709冊	91.28%
新聞縮刷版		24冊	0冊	24冊	1,752冊	0.57%
雑誌		3,138冊	526冊	3,664冊	16,594冊	5.34%
点字		0冊	2冊	2冊	222冊	0.07%
学校支援図書		1,064冊	0冊	1,064冊	4,312冊	1.40%
DVD等		144冊	26冊	170冊	6,810冊	2.21%
総合計		13,005冊	894冊	13,899冊	308,399冊	100.00%

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	逐次刊行物(雑誌、新聞等)	3,717,552円
通信運搬費	民間有料データベース使用料	613,800円
備品購入費	図書、CD、DVD	20,334,778円

2 事業の成果

多様なニーズに応えるため、文芸書から専門的な技術書まで幅広いジャンルの図書を計画的に購入しました。また、図書以外にも雑誌や新聞、新聞記事などのデータベースサービスを整備しました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130105

図書、逐次刊行物(新聞・雑誌等)等整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費		
小事業名		図書館電算事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		生涯学習					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
36,495 千円		38,620 千円	94.5 %	595 円	一般財源 559 円	20,829 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,200千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	34,295千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 図書館資料の蔵書検索や貸出しなどの図書館サービスを利用者に提供できるように、図書館の電算システム機器の更新及び維持管理を行いました。また、電子図書館サービスを新たに導入しました。

《システム利用実績》

	貸出人数	貸出冊数
合計	118,816人	438,043冊
うち自動貸出機	58,066人	305,734冊
自動貸出機率	48.9%	69.8%

《電子図書館システム利用実績》

	年度末実績
蔵書冊数	2,041冊
貸出件数	3,131件
利用人数	400人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	ICタグ、図書のバーコード、レシートロールなど	881,487円
通信運搬費	図書館システムデータセンター利用料	2,401,608円
委託料	書誌情報作成等業務委託	2,060,655円
	図書館システム一式保守業務委託	8,830,800円
	マークデータ保守業務委託	220,000円
使用料	電子図書館システム使用料、電子書籍ライセンス料、雑誌 マーク使用料など	5,444,947円
備品購入費	図書館システム機器	15,400,000円

2 事業の成果

図書館システムにより資料や利用者の管理を効率化し、ICタグを利用した自動貸出機や自動仕分機を用いることで、窓口での貸出返却時間が短縮し、市民サービスの向上を図ることができました。また、サポートが終了した機器の更新を行い、個人情報を取り扱う図書館業務の安全性を確保しました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130108

図書館電算事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費		
小事業名		市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		生涯学習					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,221 千円		5,581 千円	93.5 %	85 円	一般財源 60 円	4,435 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,520千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,701千円

1 事業内容

(1) カリヨンハウス内にある市民情報サービスセンター「サンネット」を拠点として、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、図書館サービスを行いました。

《サンネット蔵書構成》

区分	受入数			年度末蔵書数	構成比	
	購入	寄付	合計			
一般	一般図書	516冊	0冊	516冊	7,842冊	49.89%
	郷土資料	0冊	0冊	0冊	5冊	0.03%
	小計	516冊	0冊	516冊	7,842冊	49.92%
児童	児童図書	221冊	0冊	221冊	3,315冊	21.09%
	絵本	247冊	1冊	248冊	4,202冊	26.73%
	小計	498冊	1冊	499冊	7,517冊	47.82%
図書合計		1,014冊	1冊	1,015冊	15,359冊	97.74%
その他資料		155冊	6冊	161冊	354冊	2.26%
総合計		1,169冊	7冊	1,176冊	15,713冊	100.00%

《サンネット貸出状況》

区分	貸出人数等			貸出冊数		
	一般	児童	合計	一般	児童	合計
窓口	20,934人	3,265人	24,199人	40,345冊	41,799冊	82,144冊
自動貸出機	884人	209人	1,093人	1,839冊	2,660冊	4,499冊
合計			25,292人	42,184冊	44,459冊	86,643冊

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	図書運搬業務委託	1,566,787円
備品購入費	図書(1,050冊)、自動貸出機(1台)	3,493,676円

2 事業の成果

中央図書館とサンネット図書コーナー間での図書運搬を業務委託し、中央図書館とサンネットの図書の相互利用を図ることができました。また、サンネット図書コーナーに自動貸出機を導入したことで利便性が向上し、市民サービスの充実を図ることができました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130110

市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費		
小事業名		史跡整備管理事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう					
		文化・芸術					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,534 千円		2,654 千円	95.5 %	41 円	一般財源 41 円	1,653 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,534千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 福谷城は、室町時代末期から戦国時代にかけての山城であり、郭や土塁、空堀などが良好に残っています。その一部については発掘調査を行っており、本市にとって貴重な史跡であることが判明しています。

黒笹27号及び90号窯跡は、いずれも猿投古窯の代表的な窯跡です。黒笹27号窯跡は、発掘調査後に保存処理を行い、覆い屋根を設置して窯の形態を直接観ることができる状態にしています。

黒笹90号窯跡は、同じく発掘調査後に、窯本体を破壊せずにそのまま埋戻しを行い、その場に保存してあります。

福谷城跡、黒笹27号及び90号窯跡は、それぞれが本市を代表する史跡であり、所有者から土地を借用するなどして、いつでもだれでも観られるように一般公開しています。定期的な草刈りや雑木伐採など、管理を適正に実施することにより、史跡環境を維持保全しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	史跡草刈業務委託	340,957円
	福谷城高所枝払い業務委託	715,000円
賃借料	福谷城跡用地借上料	1,462,566円

2 事業の成果

草刈などを行い、適正な管理を実施したことにより、現代に残る貴重な史跡である福谷城跡、黒笹27号及び90号窯跡を、本市の歴史や文化を体感することができるように保存、維持しつつ、快適に見学できる環境を整えることができました。

また地元より要望のあった福谷城跡の高所枝払いを実施したことにより、近隣の家屋や通行車両への倒木等による被害を未然に防ぐことができました。



福谷城跡

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130209
------------------	--------	--------

史跡整備管理事業におけるSDGsの取組

